

Tochigi Monthly 2026

組合活性化情報 *Information For Small Business Association*

特集

P1-4 令和8年 年頭所感

Contents

5-11. 誌上賀詞交歓会
～会員の皆様から新年のご挨拶～

12. 組合NEWS

- ・おもちゃ団地協同組合
- ・那須塩原市一般廃棄物処理協同組合
- ・足利鉄工業協同組合
- ・足利鉄工団地協同組合

13. FLASH

14-15. 景況レポート（令和7年11月）

16-17. よろず支援拠点コラム

18. 組合ニッポン！めぐり旅／Q&A

19. 関係機関からのお知らせ

20. 中央会からのお知らせ



1 月号
vol.692

栃木県中小企業団体中央会



新年のご挨拶

栃木県中小企業団体中央会

会長 横倉 正一

令和8年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

まず、旧年中は本会の運営に特段のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年、我が国経済を振り返りますと、2025年3月期の上場企業の純利益が4年連続で最高を更新し、また、10月末には日経平均株価が5万2,000円の大台を超え最高値を更新するなど、景気は全体としては堅調に推移しました。その一方で、財務省・内閣府の昨年10～12月期の法人企業景気予測調査によりますと、大企業の景気判断指数が2期連続のプラスとなる中で、中小企業はマイナスが続くなど、景気回復の足取りは今なお「まだら模様」の状況が続いております。

県内でも、製造業において自動車産業や半導体関連などを中心に積極的な設備投資・工場進出等が見られたほか、2024年に宿泊数がコロナ禍前を上回り消費額が過去最高となった観光産業が引き続き好調であるなど、業種によっては改善の動きが見受けられました。他方、民間調査会社の調査では、県内企業倒産件数が2025年過去最多を更新し、特に中小企業・小規模事業者の息切れ倒産が目立つとのことで、県内においても優勝劣敗が顕在化しつつある印象です。

長引く物価高、深刻化する人手不足、さらには米国相互関税措置の影響など、地域の中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。円安傾向の長期化は多くの企業にとってコスト増をもたらし、人件費の高騰も相まって収益を圧迫しております。

中小企業・小規模事業者が十分な利益を確保し、かつ、賃上げにも対応していくには価格転嫁が急務であります。県内の中小企業でも仕入れ価格上昇分の価格転嫁については一定程度進展が見

られるようですが、賃上げの原資や設備投資に向けるために本来必要とされる利益の確保という点では未だ満足はいく状況ではありません。取引先との交渉に際し、協同組合等に認められた団体協約事業の活用も検討してみたいと思います。

また、更なる生産性の向上やその実現のためのDXの推進、待ったなしの事業承継問題など、中小企業・小規模事業者が取り組まなければならない課題は山積みです。自然災害リスクへの対応に加え、近年はサイバーセキュリティ対策も避けて通れない課題となっておりますことから、国の「中小企業省力化投資補助金」などの公的支援策や、私ども中央会をはじめとする支援機関をフル活用していただきたいと思います。

今年、当中央会は創立70周年の節目の年を迎えます。これを機に、従前にも増して巡回指導及び窓口相談の一つ一つに丁寧な対応を心掛けるとともに、組合等の設立指導・相談や、組織化施策の着実な推進に努めてまいります。さらに、各種支援事業の実施に加え、9月に予定しております創立70周年記念事業「組合祭りinとちぎ2026」の成功に向け、役職員一丸となって全力で取り組んでまいりますので、皆様方にはなお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年の干支は「丙午」（ひのえうま）です。情熱や変化を象徴する年とされ、古来特別視されてきた干支でもあります。私どもといたしましても会員の皆様方とともに、この節目の一年を熱く駆け抜けていく所存です。

結びに、本年が会員並びに構成員企業の皆様にとって、充実したより良い年となりますことを心からお祈り申し上げまして、年頭の御挨拶といたします。

令和8年元旦



新年のご挨拶

栃木県知事

福田 富一

中小企業団体中央会会員の皆様、あけましておめでとうございます。年頭に当たりまして、私の所信を申し上げます。

昨年開催された大阪・関西万博では、デジタル技術を活用した参加型・体験型の本県展示ブースに、当初の目標を大きく上回る5万人の来場者をお迎えし、とちぎの豊かな自然や文化・歴史、食等の魅力をお伝えすることができました。引き続き、県内外への本県の魅力発信に取り組み、観光誘客の促進等を図って参ります。

一方、長期化する物価高騰や米国の関税措置につきましても、県民生活や県内経済への影響を最小限にとどめられるよう、国の総合経済対策に呼応し、関係機関とも連携を図りながら、迅速かつ積極的に対応して参ります。

現在、県では栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」に続く、令和8（2026）年度から5年間の県政の基本指針となる次期プランの策定を進めております。次期プランに掲げる本県の目指す将来像「共に創る 人も地域も輝く“元気なとちぎ”」の実現に向け、「人づくり戦略」、「産業成長戦略」など5つの重点戦略により、次の世代につなげる取組を積極的に進めて参りたいと考えております。

特に、官民連携による「栃木県人口未来会議」が、人口減少という「静かなる有事」を乗り越えるために取りまとめた「とちぎ人口減少克服宣言」や延べ64の取組項目から成る「栃木県人口減少対策マンガラチャート」を踏まえた様々な

施策を次期プランに位置付けた上で、行政、企業、団体など、官民の力を結集し、全県一丸となって、人口減少・少子化対策に取り組んで参ります。

さらに、女性や若者が活躍できる環境を整え、選ばれるとちぎづくりを推進するとともに、経済・雇用を牽引する産業の創出・振興や県産品のブランド力向上等により本県経済の活性化を図るほか、医療・介護提供体制の充実・強化や災害等の危機事象に強い地域社会の構築等を図って参ります。

加えて、県立美術館、図書館及び文書館の3施設を、本県の文化振興の中核として一体的に再整備する「文化と知」の創造拠点整備事業につきましても、整備構想を踏まえ、PFIを前提として、施設整備、管理・運営計画等について具体的な検討を進めているところであり、令和14（2032）年度中の開館を目指して、着実に推進して参ります。

社会が大きく変化する中におきましても、時代の潮流を的確にとらえ、県民の皆様と共に課題解決を図りながら、誰もが未来に夢や希望を抱き、豊かさと幸せを実感できるとちぎづくりを推進して参りますので、より一層の御理解と御支援をお願いいたします。

本年が皆様にとって希望に満ちた素晴らしい年となりますことをお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

令和8（2026）年1月



年頭に当たって

全国中小企業団体中央会

会長 森 洋

明けましておめでとうございます。令和8年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

去年は、戦後80年の節目の年でした。中小企業・小規模事業者は、激変する経済環境の中で多くの困難な課題を克服しながら、その時々の経済、社会環境に対応出来るよう積極果敢に挑戦を続け、わが国経済の発展に大きな役割を果たして参りましたが、現在、新たな経営課題が山積しております。関税の引上げをはじめとする自国中心的な政策の影響が世界経済に大きな影響を与え、国内でもインバウンド消費額も影響を受けることに加え、依然として物価高騰が続く中での人手不足と賃上げへの対応が急務となるなど、中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、厳しい状況に直面しております。

こうした中で、昨年11月12日に広島県広島市で開催した第77回中小企業団体全国大会では、関係省庁・関係機関をはじめ多数のご来賓をお迎えし、全国各地から中小企業団体の関係者約2,100名が参集し、

- I. 中小企業・小規模事業者等の経営環境変化対応、成長促進支援等の拡充
- II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進

III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

の実現に向けて、組合関係者の皆様と共に取り組んでいくことを決議しました。

地域の人口減少に加え地域課題が多様化・複雑化していることを踏まえつつ、十分な価格転嫁と取引適正化、物価高を上回る賃上げ、事業承継・事業引継、自然災害対策、DXやGXの推進、新分野展開、ものづくり補助金や省力化投資補助金による生産性向上、リスクリング等の「人への投資」、外国人育成就労制度・特定技能制度への対応策などの最重要事項については、中小企業組合等連携組織による知恵と力の結集により解決を図ることが必要です。今年も中小企業と組合が我が国の力強い成長を実現する原動力であることを強く思いながら、会員の皆様との連携を一層強化し、対応して参ります。

結びに、丙午の年は「勢いとエネルギーに満ち、大きく飛躍・発展していく」といった意味合いをもつ年とされています。本年が、中小企業組合と中小企業・小規模事業者の皆様の情熱に満ちたご活動が実を結び、力強く飛躍される年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

令和8年元旦



新年のご挨拶

株式会社商工組合中央金庫

宇都宮支店長 兼 足利支店長 山下千尋

新年あけましておめでとうございます。

栃木県中小企業団体中央会様ならびに会員の皆さまには、平素より私ども商工中金をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

令和8年の新春を迎えるにあたり、所感の一端を申し述べ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

去年は、個人消費の緩やかな回復やインバウンド需要は好調であった一方で、物価や賃金上昇、金利のある世界への移行、米国の通商政策、AI・ロボティクス技術の急速な進化等、日本経済を取り巻く環境が大きく変化した1年となりました。

当金庫においては、2025年6月の政府保有株式の全部売却完了と改正商工中金法の施行により、民営化という大きな転機を迎えることとなりました。この民営化により当金庫は「中小企業による中小企業のための金融機関」として、そして「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」というPURPOSEの実現に向けた新たなスタートラインに立ちました。

こうした中、今後、私たちがどのような立ち位置で社会と向き合うべきか、どのような価値を創出すべきかという観点で「商工中金グループのありたい姿」の議論を重ね、この度、長期戦略の骨子を策定しました。その核となる概念が、中小企業を個社として捉えるのではなく、その集合体として捉える「中小企業経済圏」です。

中小企業と地域社会にかかわる多様なステークホルダーが集まる「中小企業経済圏の拡大・活性化を通じて、圏の参加者の価値向上に貢献し続け

る」という「商工中金グループのありたい姿」を設定しました。当金庫は、単なる金融機関の枠を超えて「集めて・つなげて・価値を創る」プロデューサーの役割を果たし、中小企業と地域社会にかかわる多様なステークホルダーと、ともに考え、ともに創り、ともに変わりつづけます。

また、中小企業経済圏の拡大に向けて「Industry（産業課題解決）・Innovation（スタートアップ支援）・Investment（エクイティ業務や高度ファイナンス）・Traditional Banking（伝統的な銀行業務の深化）・Turn Around（再生支援）」という5つの注力分野を設定しました。従来の枠組みにとらわれない柔軟でダイナミックな経営を実現するため、デジタル技術やAIを活用した経営の高度化を推進し、業務の効率化のみならず、お客さまとの接点の質の向上と深い関係性の構築を図ってまいります。

これらの取組みを通じて「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」というPURPOSEの実現を目指してまいります。

おかげさまで商工中金は本年12月に創立90周年を迎えます。この場をお借りして、ご支援いただいた様々なステークホルダーの皆さまへ感謝申し上げますとともに、引き続き皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、本年も格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶といたします。

酒類販売を通して
楽しい豊かな食生活をサポートいたします。

株式会社横倉本店

代表取締役社長 横倉 正一

(本社) 宇都宮市問屋町3172-6
TEL 028 (656) 7777
FAX 028 (656) 8888
(鹿沼支店) 鹿沼市流通センター64
TEL 0289 (76) 0777
FAX 0289 (76) 0888
URL: <https://yokokura-uc.jp/>



話に花を添え 暮らしに潤いを与えてくれる
お菓子をどうぞ

栃木県菓子工業組合

理事長 齋藤 高藏

外 役 職 員 一 同

宇都宮市岩曾町1327-1
TEL 028 (661) 6427
FAX 028 (661) 6524

足利鉄工団地協同組合

理事長 伊藤 清志

外 組 合 員 一 同

足利市福富新町726-24
TEL 0284 (71) 0922
FAX 0284 (71) 0923

栃木県米菓協同組合

理事長 膝附 武男

外 組 合 員 一 同

栃木市城内町2-15-1
TEL 0282 (21) 7784
FAX 0282 (22) 3111

栃木県石灰工業協同組合

理事長 駒形 忠晴

外 役 職 員 一 同

佐野市葛生東1-13-21
TEL 0283 (85) 3700
FAX 0283 (86) 4310
URL: <https://www.tochigi-lime.com/>

さくら市商工協同組合

理事長 吉成 容一

外 役 職 員 一 同

さくら市氏家2787-2
TEL 028 (682) 3366

組合員一人ひとりの夢の実現
コミュニティ再生と「持続可能な社会」実現への貢献

労働者協同組合こらぼワーク

理事長 佐藤 賢二

宇都宮市西川田7-1-2
TEL 028 (645) 5561
FAX 028 (659) 4959
URL: <http://www.kyoudou.net/>

鹿沼木工団地協同組合

理事長 白石 修務

外 役 職 員 一 同

鹿沼市茂呂2611-1
TEL 0289 (62) 5171
FAX 0289 (62) 5174
URL: <https://kmk-net.com/>

宇都宮卸商業団地協同組合

理事長 瓦 井 成
外 組 合 員 一 同

宇都宮市問屋町3172-1
TEL 028(656)2323
FAX 028(656)7275
URL: <https://www.umic.or.jp/>

くらしの水、いのちの水を大切に守る。

宇都宮市管工事業協同組合

理事長 中 村 勝
副理事長 小 牧 伸 敏
同 柿 沼 操
外 組 合 員 一 同

宇都宮市平出工業団地44-28
TEL 028(683)5600
FAX 028(663)2117
URL: <http://www.u-kankoji.or.jp/>

栃木県柔道整復師協同組合

理事長 半 田 光 男
外 理 事 一 同

宇都宮市西一の沢町4-7
公益社団法人 栃木県柔道整復師会内
TEL 028(648)0532
FAX 028(648)1847
E-mail: tochigi@sekkotuin.jp
URL: <http://www.sekkotuin.jp/>



「産業人の熱い心とともに歩む
地域密着型のリーディングカンパニー
いま、先進の技術で産業新時代を拓きます。」

高圧ガス・溶接機材・工作機械の技術商社

光 機 材 株 式 会 社

取締役会長 瓦 井 利 宗
代表取締役社長 瓦 井 成

本社/宇都宮市問屋町3172-62
TEL 028(656)3155
URL: <http://www.hikari-kizai.com/>
支店/郡山 営業所/小山・大田原

栃木県陸砂利採取業協同組合

理事長 佐 藤 茂 秀
外 役 職 員 一 同

那須塩原市上厚崎273-34
TEL 0287(74)5126
FAX 0287(74)5127
URL: <http://www.tochigi-jari.net/>

那須野環境整備事業協同組合

理事長 白 井 秀 樹
外 組 合 員 一 同

大田原市今泉429-17
TEL 0287(23)3231
FAX 0287(23)3664

栃木県北建設業協同組合

代表理事 岩 見 武
副理事長 生 駒 憲 一
同 青 木 孝 一
外 組 合 員 一 同

大田原市紫塚4-3944-120
TEL 0287(22)2124
FAX 0287(22)2125

住みよい地域社会づくりに貢献する

協 業 組 合 環 境 整 美 公 社

理事長 北 川 典 生
外 役 職 員 一 同

大田原市今泉429-17
TEL 0287(23)3231
FAX 0287(23)3664



栃木県自動車整備商工組合

理事長 喜 谷 辰 夫
副理事長 小 平 雅 久
同 阿 部 健 三
同 齊 藤 功

宇都宮市八千代1-9-10
TEL 028 (659) 4370
FAX 028 (658) 9532

栃木県中央生コンクリート協同組合

理事長 田 上 秀 文
外 役 職 員 一 同

宇都宮市平松本町1140-1
TEL 028 (635) 5583
FAX 028 (635) 5587

平家の里湯西川協同組合

代表理事 山 城 晃 一
外 役 職 員 一 同

日光市湯西川1042
TEL 0288 (98) 0126
FAX 0288 (98) 0568
URL: <http://www.heikenosato.com/>
E-mail: heikenosato@indigo.plala.or.jp

栃木県臓器協同組合

理事長 加賀田 敏 雄
外 役 職 員 一 同

宇都宮市川田町220
TEL 028 (656) 5993
FAX 028 (656) 6824

栃木県安全施設業協同組合

代表理事 小 出 利 幸
外 役 職 員 一 同

宇都宮市清原台1-6-11
TEL 028 (666) 6121
FAX 028 (666) 6131

関東最大級の古物市場

【買取商品】新品から中古まで
家具、家電、OA機器、オフィス家具、厨房器機、
各種小物及び余剰在庫他 お問い合わせください。

関東道具市場協同組合

理事長 印 東 和 也
外 組 合 員 一 同

栃木市岩舟町静1476-1
TEL 0282 (55) 5548
FAX 0282 (25) 6568

栃木県弁護士協同組合

代表理事 平 野 浩 視
外 役 職 員 一 同

宇都宮市明保野町1-6
TEL 028 (689) 9000
FAX 028 (689) 9018

協同組合宇都宮車検センター

理事長 金 柿 昌 伸
外 役 職 員 一 同

宇都宮市平出工業団地44-14
TEL 028 (662) 5575
FAX 028 (661) 2662

協同組合栃木県消防設備保守協会

理事長 松 田 清 二
外 役 職 員 一 同

宇都宮市花園町6-7
TEL 028(651)0709
FAX 028(649)5777
URL: <https://tochishosetsu.jp/>
E-mail: info@tochishosetsu.jp

日光建設業協同組合

代表理事 榎 本 美 明
外 組 合 員 一 同

日光市上鉢石町1087
TEL 0288(54)0140
FAX 0288(53)3419
<https://nikkosib.com/kumiai/>



協同組合自動車共済とちぎ事務所

理事長 秋 元 鉄 衛
外 役 職 員 一 同

宇都宮市中央3-1-4 栃木県産業会館1階
TEL 028(908)0066
FAX 028(908)0366
関東自動車共済協同組合 代理所
URL: <https://jikyo-t.jp/>

アップデート株式会社

代表取締役社長 和 氣 悟 志
外 役 職 員 一 同

宇都宮市馬場通り2-1-1
メットライフ宇都宮スクエア8階
TEL 028(688)8390
FAX 028(688)8392
URL: <https://updx.co.jp>

資源のリサイクルで地球温暖化防止に貢献します

栃木県リサイクル協同組合連合会

会 長 阿久津 広 輔
外 役 職 員 一 同

宇都宮市天神2-7-18 鈴木会計事務所内
TEL 028(634)5930
FAX 028(666)8513

栃木県管工事業協同組合連合会

会 長 和 田 均
外 役 職 員 一 同

宇都宮市平出工業団地4-2-28 宇都宮市管工事会館2F
TEL 028(683)6372/FAX 028(683)6373
URL: <https://www.tochikanren.or.jp/>

栃木県建設業協同組合連合会

代表理事 石 川 裕 之
外 役 職 員 一 同

宇都宮市築瀬町1958-1
TEL 028(639)2611/FAX 028(639)2985

栃木県トラック協会協同組合

理事長 神 山 義 徳
外 役 職 員 一 同

宇都宮市八千代1-5-12
TEL 028(615)2400/FAX 028(615)2401
URL: <https://tochigi-truck.org/>

宇都宮畜産食肉事業協同組合

理事長 齋 藤 正 一
外 組 合 員 一 同

宇都宮市川田町211-3
TEL 028(656)5990/FAX 028(656)6824

栃木県生花商協同組合

代表理事 金 子 昌 郎
外 役 職 員 一 同

宇都宮市上御田町340 宇都宮花き地方卸売市場内
TEL 028(688)1401/FAX 028(688)1402

栃木県食肉事業協同組合連合会

会 長 綱 川 雅 之
外 役 職 員 一 同

宇都宮市川田町210-3
TEL 028(656)4092/FAX 028(656)6824

栃木県電気工事業工業組合

理事長 戸 塚 守
外 役 職 員 一 同
宇都宮市戸祭4-14-31
TEL 028 (622) 1931/FAX 028 (622) 1934
URL: <http://www.totiden.jp/>

栃木県東トラック事業協同組合

理事長 塚 本 貴 士
外 役 職 員 一 同
真岡市鬼怒ヶ丘8-3
TEL 028 (667) 2535/FAX 028 (667) 6011

足利鉄工業協同組合

理事長 柳 澤 敏 明
外 組 合 員 一 同
足利市有楽町835
TEL 0284 (42) 7545/FAX 0284 (43) 2664
URL: <http://www.tetuas24.com>

精進協同組合

代表理事 寶 潤 澤
外 役 職 員 一 同
小山市八幡町1-1-5 オフィス115-202号室
TEL 0285 (30) 7780/FAX 0285 (24) 6662
URL: <http://tjsc.jp>

栃木県環境整備事業協同組合

理事長 菊 地 豊 樹
外 役 職 員 一 同
宇都宮市明保野町3-16
TEL 028 (614) 7929/FAX 028 (614) 2343
URL: <https://tochikankyo.com>

宇都宮建設事業協同組合

理事長 野 澤 充 広
外 役 職 員 一 同
宇都宮市築瀬町1958-1
TEL 028 (636) 5221/FAX 028 (639) 2975
URL: <https://ukenkyo.org/>

栃木県税理士協同組合

理事長 山 根 孝 幸
外 役 職 員 一 同
宇都宮市鶴田町3200-2
TEL 028 (637) 1007/FAX 028 (634) 0269
URL: <http://www.tochizeikyo.or.jp/>

協同組合宇都宮餃子会

代表理事 伊 藤 太 朗
外 役 職 員 一 同
宇都宮市馬場通り2-3-12
MEGAドン・キホーテ ラパーク宇都宮店3F
TEL 028 (633) 0634/FAX 028 (633) 0636
URL: <https://www.gyozakai.com/>

両毛舗装事業協同組合

理事長 菊 澤 洋 之
外 役 職 員 一 同
佐野市大橋町1126-6
TEL 0283 (21) 3122/FAX 0283 (21) 3123

とちぎビジネスネットワーク協同組合

理事長 保 科 純一郎
外 組 合 員 一 同
佐野市小見町108-21
TEL 0283 (62) 1238/FAX 0283 (62) 1083

協同組合栃木県中小企業振興会

理 事 長 横 倉 正 一
外 役 職 員 一 同

当組合は、次の事業を行っておりますのでご利用ください。

◇ ETCコーポレートカード共同利用事業

高速道路をETCカードで走行する車両を対象に、各種割引制度が利用できます。ETCカードは、利用額に応じてコーポレートカードとUCカードの2種類を用意しております。

◇ 金融斡旋事業

中小企業に対する、商工中金からの借入れ斡旋を行います。

詳しくは、下記までお問合せください。

〒320-0806
宇都宮市中央3-1-4 栃木県産業会館3F
TEL・FAX 028 (635) 2065
URL: <http://www.sinkokai.jp>

鹿沼建設業協同組合

理事長 宇賀神 勝
外 組 合 員 一 同
鹿沼市万町752-6
TEL 0289 (65) 2020/FAX 0289 (65) 6592

栃木県印刷工業組合

理事長 小 山 研 一
外 役 職 員 一 同
宇都宮市宝木町1-28
TEL 028 (622) 7580/FAX 028 (622) 7588
URL: <http://www.topia.or.jp/>

おもちゃ団地協同組合

理事長 富 山 幹太郎
外 役 職 員 一 同
下都賀郡壬生町おもちゃのまち1-3-10
TEL 0282 (86) 0331/FAX 0282 (86) 0333

塩原温泉旅館協同組合

理事長 田 中 三 郎
外 役 職 員 一 同
那須塩原市塩原675-9
TEL 0287 (32) 2248/FAX 0287 (31) 1124
URL: <https://www.siobara.or.jp/>

とちぎ流通センター協同組合

代表理事 岩 本 泰 史
外 役 職 員 一 同
鹿沼市流通センター66
TEL 0289 (78) 2111/FAX 0289 (78) 2110
URL: <https://www.trc3.jp>

栃木県砕石工業協同組合

理事長 駒 形 忠 晴
外 役 職 員 一 同
佐野市葛生東1-13-21
TEL 0283 (85) 3331/FAX 0283 (85) 3332

栃木県板金工業組合

理事長 中 澤 裕
外 組 合 員 一 同
宇都宮市東浦町16-8
TEL 028 (659) 2177/FAX 028 (659) 2177

足利トラックセンター事業協同組合

理事長 三ッ井 照 子
外 組 合 員 一 同
足利市野田町1120-22
TEL 0284 (72) 8706/FAX 0284 (72) 8707
URL: <http://www.ashikagatruck.or.jp/>

栃木県美容業生活衛生同業組合

理事長 渡 辺 稔
外 役 職 員 一 同
宇都宮市宿郷2-10-11
TEL 028 (651) 5225/FAX 028 (635) 3090
URL: <http://tochibi.com>

日光市大工協同組合

代表理事 星 野 元 一
外 役 職 員 一 同
日光市今市1659-131
TEL 0288 (22) 7382/FAX 0288 (22) 7382

栃木県理容生活衛生同業組合

理事長 山 本 賢 司
外 役 職 員 一 同
宇都宮市塙田4-4-10
TEL 028 (622) 3517/FAX 028 (625) 7593
URL: <http://tochi-riyo.com/>

栃木県遊技業協同組合

理事長 金 淳 次
外 役 職 員 一 同
宇都宮市二荒町5-19
TEL 028 (634) 6655/FAX 028 (634) 6656

真岡市管工事業協同組合

理事長 葭 葉 範 史
外 役 職 員 一 同
真岡市島568-1
TEL 0285 (82) 8083/FAX 0285 (82) 8297

栃木県電機商業組合

代表理事 長 島 篤
外 役 職 員 一 同
宇都宮市戸祭町2183-1
TEL 028 (622) 9312/FAX 028 (621) 2901
URL: <https://tochigidenki.com/>

小山広域廃棄物処理協同組合

代表理事 山 本 久 一
外 組 合 員 一 同
小山市大字外城157-3
TEL 0285 (23) 3026/FAX 0285 (25) 4711

物流ネットワーク栃木協同組合

理事長 相 良 和 司
外 役 職 員 一 同
宇都宮市双葉1-2-1
TEL 028 (684) 2300 FAX 028 (612) 2132
URL: <https://jl-tochigi.net/>

謹賀新年

年頭にあたり皆様のご繁栄、ご健勝をお祈り申し上げます

下野市管工事業協同組合

理事長 吉田 宗 司
外 役 職 員 一 同
下野市小金井2349-1
TEL 0285 (53) 1883/FAX 0285 (53) 3403

TWG外国人育成就労協同組合

代表理事 福田 浩 治
外 役 職 員 一 同
宇都宮市東築瀬1-3-21 ADDビル303号室
TEL 028 (689) 8118/FAX 028 (689) 8119
URL: <https://twg-gaikokujin.jp/>

栃木県プロパンガス商業協同組合

理事長 大出 雄 一
外 役 職 員 一 同
日光市野口638-1
TEL 0288 (53) 5021/FAX 0288 (53) 5022

企業情報ネット協同組合

理事長 長澤 幸 枝
外 役 職 員 一 同
宇都宮市双葉1-2-1
TEL 028 (678) 8064/FAX 028 (678) 8271
URL: <http://www.smpf.or.jp/>

栃木県コンクリート製品協同組合

代表理事 山岸 信 介
外 役 職 員 一 同
宇都宮市平松町483-1
TEL 028 (635) 7778/FAX 028 (636) 1998

栃木県青年経営者中央会

会 長 井上 裕 史
外 役 員 一 同
宇都宮市中央3-1-4 栃木県中小企業団体中央会内
TEL 028 (684) 2300/FAX 028 (612) 2132

栃木県道の駅連絡協議会

会 長 佐藤 栄 一
外 会 員 一 同
宇都宮市中央3-1-4 栃木県中小企業団体中央会内
TEL 028 (635) 2300/FAX 028 (635) 2302
URL: <http://www.tck.or.jp/michinoeki/>

栃 木 県 製 麺 組 合

組合長 大西 盛 明
外 組 合 員 一 同
宇都宮市中央3-1-4 栃木県中小企業団体中央会内
TEL 028 (635) 2300/FAX 028 (635) 2302

栃木県中小企業団体中央会

会 長 横 倉 正 一

副会長 伊 藤 清 志

副会長 吉 成 容 一

副会長 駒 形 忠 晴

副会長 膝 附 武 男

宇都宮市中央3-1-4 栃木県産業会館3階
TEL 028 (635) 2300 FAX 028 (635) 2302
URL: <http://www.tck.or.jp/>





「おもちゃ団地チャリティーバザール」開催

おもちゃ団地協同組合

11月29～30日、「おもちゃ団地チャリティーバザール」が、壬生町総合公園陸上競技場にて開催されました。

同バザールは、今年度で49回目の開催となり、おもちゃ団地協同組合が長年取り組んできた販売会で、社会貢献と地域活性化を目的に実施されています。近年はコロナ禍等の影響により6年間開催が見送られていましたが、おもちゃ団地進出60周年と壬生町合併70周年の節目を迎え、壬生町との共催により待望の再開となりました。

当日は、同組合に加盟するタカトミーグループ、バンダイグループ、エポック社などの玩具メーカー協力のもと、鉄道模型、キャラクター商品、ゲームなどのブランド製品を特別価格で提供しました。クリスマス向けの商品や人気キャラクター商品も多数取り揃えられ、テント内は両日とも家族連れで大いに賑わいました。

収益の一部は壬生町へ社会福祉費として寄附され、地域への貢献にも繋がっています。



連携事業継続力強化計画の認定を取得 那須塩原市一般廃棄物処理協同組合

12月5日、那須塩原市一般廃棄物処理協同組合は、経済産業省（関東経済産業局）より「連携事業継続力強化計画」の認定を受けました。

本計画は、災害や感染症などの緊急事態においても、複数の中小企業が連携して事業の継続および早期復旧を図るための取り組みを定めたものです。本組合では中央会の「緊急時組合連携事業」を活用し、6月から認定に向けた協議を進めてまいりました。組合員間での意見交換や専門的な助言を重ね、10月31日に正式な申請を行い、このたびの認定に至りました。

今後は認定された計画に基づき、従業員等の安全確保や二次被害の防止、業務の早期復旧に向けた連携強化、避難所からの廃棄物の迅速・適切な回収などに取組むことで、組合としての災害対応力や供給体制の強化を図り、地域社会へのさらなる貢献を目指してまいります。



連携事業継続力強化計画の
認定証を手にする大島三千三理事長

金山神社例大祭「ふいご祭り」開催

足利鉄工業協同組合 足利鉄工団地協同組合

12月9日、昔ながらの鍛冶技法の伝統を後世に伝える意義深い儀式「ふいご祭り」が、足利鉄工団地協同組合内にある金山神社で執り行われました。

この大祭は毎年12月に開催され、鍛冶職にとって最も重要な道具である「鞴（ふいご）」への感謝を捧げるとともに、鉄工の神様に業界で働く人々の安全と繁栄を祈願することを目的としています。古式に則った鍛錬式では、木製の鞴で炉に風を送って火力を高め、足利鉄工業協同組合および足利鉄工団地協同組合の組合員の中から選ばれた鍛冶鍛錬者たちが力を合わせ、大槌を振るって灼熱の鉄棒から新たな輪を鍛え上げます。

「トンテンカン、トンテンカン」と金床に金槌を打ちつける音が響きわたり、今年も代々続く鉄の輪に連なる新たな鎖として神社に奉納されました。また、地区内の小学生たちも見学に訪れ、鍛冶体験を通じて貴重な伝統文化に触れる機会となりました。



》 経商工 3 団体による知事、議長への要望活動

12月1日、本会並びに栃木県商工会連合会、栃木県商店街振興組合連合会の3団体合同で、「地域経済活性化と中小企業・小規模事業者の成長・持続的発展のための要望活動」として、福田富一知事並びに池田忠県議会議長に対し要望書を提出いたしました。

当日は本会の横倉正一会長、商工会連合会の薄井正明会長、商店街振興組合連合会の長島俊夫理事長が出席し、各要望項目の概要についての説明と意見交換が行われました。

福田知事からは、「各団体の皆様の県内産業振興への協力に感謝する。中小企業・小規模事業者は物価高や人手不足、米国相互関税の影響で厳しい状況にあり、国の総合経済対策では賃上げ環境整備などが示されている。いただいた要望を踏まえ、地域経済の発展と好循環に向けて各種施策で支援していきたい」とのお言葉をいただきました。

本会では今後とも会員の皆様の声をしっかり国や県に届けてまいります。



地域経済活性化と中小企業・小規模事業者の成長・持続的発展のための要望項目

1. 中小企業・小規模事業者対策予算の拡充について
2. 物価高騰対策及び適正な価格転嫁に向けた支援について
3. 米国関税措置の影響を受ける事業者への支援について（新規）
4. 構造的賃上げを実現するための環境整備について
5. 金融支援の拡充・強化について
6. 人材確保・定着支援について
7. 事業承継・創業支援の一層の推進について
8. デジタル化支援及び省力化投資の促進について
9. 地域商店街の活性化並びに疲弊した地域の賑わい創出支援について
10. 中小企業・小規模事業者への官公需発注について
11. 指導施設の移転・改修・解体等費用に関する助成について

》 令和7年度制度改正等の課題解決環境整備事業

12月3日、もてぎマルチワーク事業協同組合を対象に、茂木町民センターにて標記事業を開催いたしました。

講師として、こらば経営労務支援センター 代表 田中義博氏をお招きし、「高齢者が働きやすい職場環境づくり」をテーマにご講演いただきました。

当日は、組合員およびマルチワーカー派遣職員あわせて16名が参加し、「エイジフレンドリー（高齢者にやさしい職場づくり）」をテーマに講演が行われました。講師の田中氏からは、高齢者に多い労働災害の傾向や「エイジフレンドリーガイドライン」に基づく職場改善の具体策（ハード・ソフト両面）について解説があり、補助金制度の紹介も行われました。季節や職場が変わるマルチワークの特性を踏まえ、高齢者の経験と若手の体力を活かした無理のない設計と役割分担の重要性が共有され、有意義な学びの場となりました。



景況レポート

～52名の情報連絡員による報告～

令和7年11月分

11月の県内DI値は、売上高は前月比で5.77ポイント、業界の景況が3.85ポイント増加し、収益状況が-5.77ポイント減少した。

県内中小企業の景況感としては、収益の低迷が深刻化しており、先月に続いて収益、資金繰りが悪化していることもあってか、経営に対する不安感が残り続けている状況となっている。

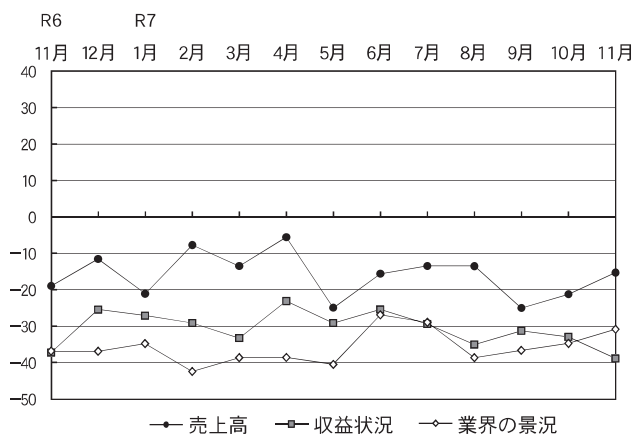
人材の流動化が顕著であり、人材の確保に苦勞している企業が多く存在している。こうした状況下においては、今いる人材にどのようにして定着してもらうかといった、地盤固めが必要であり、定着を促すような環境づくりがカギを握ることになる。

景況天気図（前年同月比のDI値）

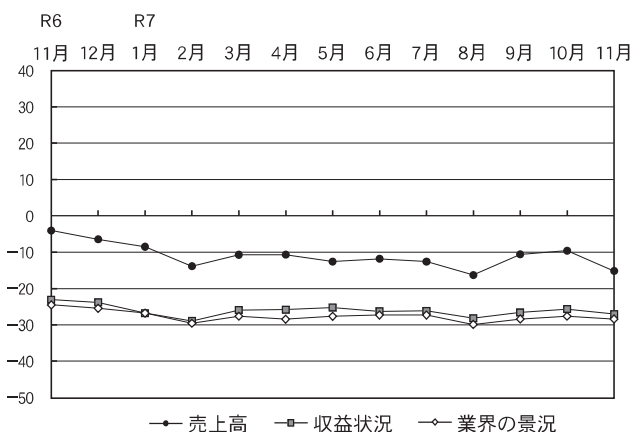
	全 体	製造業	非製造業
売 上 高	 -15.4	 -24.0	 -7.4
在庫数量	 2.9	 8.0	 -10.0
販売価格	 26.9	 32.0	 22.2
取引条件	 -19.2	 -16.0	 -22.2
収益状況	 -38.5	 -36.0	 -40.7
資金繰り	 -26.9	 -20.0	 -33.3
設備操業度	 -8.0	 -8.0	
雇用人員	 -9.6	 -4.0	 -11.1
業界の景況	 -30.8	 -40.0	 -22.2

DI値の推移（対前年同月比）

▼栃木県



▼全国



※DI (Diffusion Index) 値とは、景気の動きをとらえるための指標です。各景況項目について「増加・好転」との回答した業種から、「減少・悪化」との回答をした業種の割合をもとに示しております。

 30 以上	 10 以上 30 未満	 -10 以上 10 未満
 -30 以上 -10 未満	 -30 未満	

製造業	食料品		県内の東西の県境に近い地域は、人口減少、経営者の高齢化及び後継者不在による廃業の影響があり、今年に入り数件の廃業が続いている。また、県外の同業者が低価格でお客を奪い取っているとの情報もある。同様に、自家製麺をしていた飲食店が製麺卸に変化している。その飲食店で修業した弟子に、自家製麺を販売しているとの情報もある。我々製麺業を取り巻く経営環境は、人件費や原材料資材類のコストアップの影響のみならず、こういった外部の影響もあり厳しさが続いている。令和の米騒動でお米の値段が高騰しているが、お米に代わる主食の一端である麺類には好影響が及んでいないようである。また、人材の流動化が進んでいて、若い社員さんの退職も続き、その後の採用に苦慮しているとの情報もある。社員さんは、より条件の良い会社に簡単に異動しているようで、心配が尽きない。(めん類製造業)
	繊維工業		原料値上げの動きは、ようやく一段落した様子だが、業界全体の動きとしては引き続き低調と感じている。海外向けの受注は比較的安定しているが、微妙な国際情勢の影響は今のところ無いので、このままの状態で推移してもらいたい。新たな経済対策が打ち出されているので、早く良い循環が生まれることを期待したい。(絹・レース・繊維粗製品製造業)
	木材・製品		住宅向け木材及び資材の売上の落ち込みが拡大している。非住宅では木造物件の案件の新規見積も散見されるが、なかなか受注に結びつかない。住宅の新規見積が以前より増えてきている印象なので今後に期待している。梱包向け資材は順調に推移している。人材確保に苦慮しており新規の見積に対応することが難しい状況である。(木材・木製品製造業)
	印刷		年末の繁忙期だが印刷需要は年々低下してきている。用紙・版・インク等の値上がり分については価格転嫁を進めているが、人件費及び加工賃の転嫁は追いついていない。付帯サービスの取り込み等で付加価値増大を図っている。(印刷業)
	窯業・土石製品		11月は陶器市が行われ1～4日で17万人の来客があり、750張のテントが出てかなり売上があった。中旬以降は陶器市を行っていないので売上が下がると思われたが売上は例年並みであった。冬に入りイベントも少なくなり、作陶も減るので売上も下がりそうである。(陶磁器・同関連製品製造業)
	鉄鋼・金属		自動車部品は減産が続いている。自動車メーカーが厳しい状態でありサプライチェーンの業種転換は難しい。地方の経営環境は一段と悪化にあり年末の賞与に影響が出る。鋼材加工も受注激減で稼働停止の機械もある。経済対策に期待感が持てない。経費削減も限界であり中小零細は打つ手がない。(金属製品製造業)
	一般機器		全体としては、各項目とも前月と比べ「不変」とする回答が多かったが、売上高及び収益状況については、各組合員によりばらつきが見られた。取引先の状況により大きく影響を受けているケースがあり、様々な外部環境により今後も左右されると思われる。雇用に関しては依然として厳しい状況である。アサヒビールやアスクルなどの被害にみられる、ランサムウェアを含むサイバー攻撃への脅威については、「非常に危機感を感じている」「ある程度危機感を感じている」との組合員の声が多い。クラウドによるデータのバックアップなどで対応しているものの、対策の状況については企業規模などによりまだ未整備な部分も多い。(一般機械器具製造業)
非製造業	卸売業		業種及び取扱商品によって流通量の増減に差がある。燃料価格は暫定税率廃止の決定により以前より落ち着くと思われるが、物価高騰により仕入コストも上昇しているため、厳しい状態が続いている。従業員の人員確保が難しい。(募集をかけても集まりにくい。)賃金アップについても対応していく中で、原資の確保の他、労働時間問題についても検討していかなければならないため課題も多い。(各種商品卸売業)
	小売業		円安で輸入商品が値上がりしている。鶏卵も値上がり、スーパーも輸入食品の販売が多い。国産品は高値安定で推移している。(食肉小売業)
	サービス業		11月も宿泊は高稼働だった。原材料高と物価高がホテルでの宴会に良くない影響を与えている。11月も利用状況があまりよくなかった。飲食店では物価高による利用控えの影響が出ているように感じる。原材料の高騰による影響が非常に大きい。(旅館・ホテル)
	建設業		人手不足等は相変わらず続いているものの、工事受注の増加により売上高においては前年同月と比較すると約10%増加した。今月においては順調に推移した。(職別工事業)
	運輸業		11月に関しては、月初と末に3連休があったため稼働日数は減少したが、師走への助走期間らしく慌ただしい日が多かった。特に食料品や飲料等の配送依頼が多く、物価高ではあるものの多くの商品を運んだ。(貨物軽自動車運送業)

※情報連絡員の方より頂いたコメントの中から一部掲載しています。
集計結果の詳細は本会HP (<http://www.tck.or.jp/>) をご覧ください。

最近の経営相談から感じること

栃木県よろず支援拠点 コーディネーター
中小企業診断士 矢口 季男

1. 廃業の増加傾向が顕著

現在まで約40年間、県内の小規模経営者を中心に経営に関する相談に応じてきた。そして約10年位前から廃業相談を中心に取り組んでいるが、かなり多くの企業が業績不振や窮境状態の陥っているのを実感している。現在は常に10社以上の廃業案件を抱えているが、今後はさらに増加するものと予想している。

ただ残念なのは相談するタイミングがあまりにも遅く、瀕死の重傷では助ける手立てが見つからず、やむを得ず法的手段（破産）を取るというケースが多くなってきた。図1でみるようにコロナ禍での手厚い支援等で一旦は減少したが、その反動（ゼロゼロ融資の返済開始）から廃業等は確実に増加している。

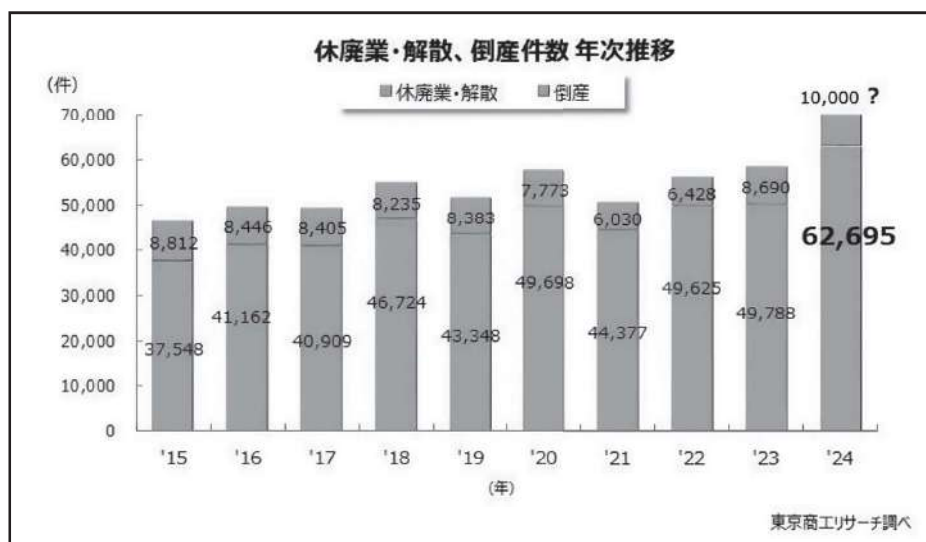


図1 東京商工リサーチ 休業数・解散、倒産件数 年次推移

2. 廃業等の原因は何か

では、これら廃業となる原因はどこにあるのかを考えてみたい。図2・中小企業白書や信用調査会社の調査等を見ると、その原因は後継者不足、高齢化、業績不振などが上位に挙げられている。

これらの調査をみると経営者個人の資質や経営力などで

		20-23年廃業 (n=271)	15-19年廃業 (n=319)	10-14年廃業 (n=181)
1	体力・気力の衰え (経営者の事情)	20.3	19.4	22.7
2	自身の健康上の理由 (経営者の事情)	19.6	16.9	15.5
3	高齢 (経営者の事情)	17.3	7.2	7.7
4	売り上げの低迷 (事業継続困難)	13.7	13.8	17.1
5	他社で勤務することになった (経営者の事情)	8.5	13.5	6.6

図2 日本政策金融公庫総合研究所（2024年）調査

はなく、自分以外に起因しているという理由が圧倒的に多い。しかし私自身の廃業相談を通してみると、経営者個人の経営に対する心構えや考え方、あるいは経営理念の欠如など経営者自身に問題があるケースが多いと感じる。

特に社長自身の考え方や思い方が経営に大きな影響を与えているとの実感が日増しに増大している。それは、従来の経営は一般的に知識、経験、技術、手法、やり方、管理、戦略など、どちらかという経営手法やテクニック、管理や戦略等を重視する傾向にあったが、そのことは決して間違いではなく、ごく普通のことであり当然である。

しかし、この点が重要視され過ぎ、また時代の急速な進展やそれに付随する経営手法やAI、DXなどの新たな技術や考え方が時代の大きな変化の最先端を走っている。これら経営環境に大きく影響が及ぶIT手法などが近代的かつ先進的なものと評価され、経営者自身の人間性や考え方などが疎かにされている傾向にある。

3. 経営者の人間性が問われている

戦後一貫して右肩上がりを経験した我が国の経営者は、従来のやり方を踏襲し、近代的な技術や革新的取り組みで安定的な経営が持続できた。したがって、本来重要視すべき経営全体の目的、役割などの基礎的な点を疎かにしてきてしまったのではないかと疑問を持つ。人間でいえば、「なぜ、自分は存在しているのか」、「何のために生きているのか」、「今、何をすべきか」が問われている。同じように企業の目的や役割の原点も問われているのである。だからこそ、今原点に戻って企業全体の見直しを図らなければならない重要な機会にさらされているといっても過言ではないのだ。

私自身の経営相談を通して感じることは、経営者の人格や人柄が重要な時代に入ったとの認識である。前述したように経営のハウツー重視の時代から社長自身の人間性重視の時代に突入したとの実感である。会社は誰のため、何のために存在するのか、会社の存在意義は何か…などを社長自身がどこまで意識し、また重要視しているかが問われている。

相談の中で廃業や窮境状態に陥った理由を問うと、多くの社長は自分自身（社長）以外にあるという回答や従業員や顧客、社会への貢献については、さほど真剣に考えていない傾向がみられる。今こそ、社長自身の人間性を自ら問い、原点に返ることが必要ではないだろうか。

【 栃木県よろず支援拠点 】

〒321-3226 栃木県宇都宮市ゆいの杜1-5-40

とちぎ産業創造プラザ（公財）栃木県産業振興センター内

TEL：028-670-2618 / FAX：028-670-2611



「前橋めぶく。ビール」で広がる交流の輪！

前橋中心商店街協同組合（群馬県）

前橋市中心部の9つの商店街と大型店が連携し中心商業地の賑わいを創出してきたが、売上の低迷や後継者不足等による廃業に伴い、まち全体の衰退は進んでいた。そんな状況を打破すべく、ここ数年民間協力者によるまちなか再生の動きが推進されているなか、新たなシンボリックな名産品として地ビール作りの提案を受けた同組合では、まちなか産ビールをきっかけとした新たな交流の創出に向け「前橋まちなかホップコミュニティプロジェクト」を始動した。

大きな課題だった資金調達は、地域密着型のクラウドファンディングを活用。同プロジェクトチームの知人や友人等を中心に協力を依頼したことで順調に目標額を達成すると同時に、まちなかへの関心を引き寄せた。ビールづくりに必要なホップを商店街で栽培することし、地域住民に広く参加してもらおうとまちなかでのワークショップを開催、ホップの栽培・収穫体験の実施やビールのテイストも参加者同士で意見を出し合い決定した。こうした活動を通して、まちに訪れる楽しみを感じてもらえるなど、商店街関係者と参加者との間に新たな交流が築かれた。

また、地ビールのネーミングには前橋市が掲げる前橋ビジョンのキャッチコピー「めぶく。」を取り入れるなど、同プロジェクトはまちへの愛着や思い入れが強い活動となった。

商店街産ホップを使用した「前橋めぶく。ビール」のお披露目イベントにはおおよそ400人が来場、クラウドファンディングの返礼品も含めて用意した約300杯分のビールが売り切れるほど大盛況のなか、完成を多くの人達で祝うことができた。前橋市中心街で栽培したホップを使って醸造した「前橋めぶく。ビール」は、みんなが気軽に楽しめる新名産としてまちなかでの提供体制の構築を目指している。

地域密着型のクラウドファンディングを活用したことで、運用資金の確保と地域住民の商店街活動への理解や関心の高まりにつながった。また組合関係者と地域住民が、まちなかで一緒に楽しみながら活動を共有してきたことで仲間意識が形成され、新しいまちなか交流が創出されたと考えられる。



ホップ収穫体験



お披露目イベントで完成を祝う参加者



前橋めぶく。ビール

住 所	〒371-0022 群馬県前橋市千代田町二丁目8番9号		
U R L	http://maebashi.info/		
設 立	平成7年4月	主な業種	小売業、サービス業、飲食店
組合員数	317人	出 資 金	8,280千円

（「令和6年度 組合資料収集加工事業報告書」より転載）

★Q&A★ 事業年度の変更について

Q

某組合の事業年度は1月1日より12月31日ですが、20××年5月1日に、有効な総会において、事業年度を8月1日より7月31日と変更議決し、同年5月10日に変更認可を受けました。この場合、変更時の事業年度はどうなりますか？

また、通常総会は事業年度の変更に伴って数カ月の期間となる事業年度も開催しなければなりませんか？

A

定款変更の議決において特別の定めがなかった場合は、定款変更によって新たな事業年度の始まる8月1日の前日である7月31日までが事業年度となります。この際、定款の附則に、例えば「20××年に限り、事業年度は、20××年1月1日より同年7月31日までを1事業年度とする。」等の規定を設けることが適当と考えます。

通常総会は毎事業年度1回招集しなければならない（中協法第46条）、事業年度の変更により1月～7月といった1年に満たない事業年度であっても、必ず開催する必要があります。

（全国中小企業団体中央会「組合質疑応答集」より転載）

令和7年度 公正採用選考人権啓発推進研修会の開催について

【目 的】

企業における採用活動では、すべての人の基本的人権を尊重し、差別のない公正な選考を行うことが求められています。

本研修会では、同和問題をはじめ、近年注目されているLGBTQや国籍に関する人権課題についての理解を深めるとともに、公正な採用選考体制の整備に向けたポイントを学びます。

特に、公正採用選考人権啓発推進員の方や、企業の経営層・管理職の皆さまにもご参加いただきたい内容となっております。

【内 容】

県内3ブロック（県南・県央・県北）において、「LGBTQから考える採用・職場について ～誰もが働きやすい職場づくりを目指して～」をテーマに、特定非営利活動法人ReBit まちづくり事業部 マネージャーの三戸花菜子氏を講師にお迎えし、それぞれの会場でご講演いただきます。

【スケジュール】

1 県南ブロック【ハローワーク栃木、佐野、足利、小山】

- 日 時 令和8年2月6日（金） 14：00～16：00
- 場 所 栃木県岩舟文化会館（コスモスホール） 中ホール
栃木県栃木市岩舟町静2303
TEL 0282-55-7055
- 定 員 200人
- 申込期限 令和8年1月28日（水）
- 連絡先 ハローワーク足利（TEL 0284-41-3178） 求人・専門援助部門 鈴木

2 県央ブロック【ハローワーク宇都宮、鹿沼、真岡、日光】

- 日 時 令和8年2月16日（月） 14：00～16：00
- 場 所 とちぎ福祉プラザ 多目的ホール
栃木県宇都宮市若草1丁目10-6
TEL 028-621-2940
- 定 員 250人
- 申込期限 令和8年1月30日（金）
- 連絡先 ハローワーク宇都宮（TEL 028-638-0369 31#） 求人・事業所部門 勝

3 県北ブロック【ハローワーク矢板、大田原、黒磯】

- 日 時 令和8年2月18日（金） 14：00～16：00
- 場 所 西那須野公民館 多目的ホール
栃木県那須塩原市太夫塚1丁目194番地78
TEL 0287-36-1143
- 定 員 100人
- 申込期限 令和8年1月30日（金）
- 連絡先 ハローワーク大田原（TEL 0287-22-2268） 職業相談部門 松谷

準備の都合上、事前申し込みをお願いします。

お問い合わせ、事前申込みは事業所の所在地を管轄するハローワークへお願いします。

なお、定員に満たない場合は順次受付いたします。

【お問合せ】

栃木労働局 職業安定部 職業安定課
地方職業安定監察官 鈴木
栃木県宇都宮市明保野町1-4 宇都宮第2地方合同庁舎2階
TEL：028-610-3555

中央会からのお知らせ

中小企業組合等課題対応支援事業を活用しよう！ ～組合のDX・IT導入を後押しする事例を紹介～

中小企業組合等課題対応支援事業は、事業協同組合や商工組合などの連携組織が取り組む、「単独では解決困難な課題への対応」や「新たな活路の開拓」を支援することを目的としています。

本稿では、複数ある支援メニューの中から、特にDXやIT推進に関する取組みに焦点を当て、他地域での採択事例をご紹介します。

事業概要

■ 組合等情報ネットワークシステム等開発事業

組合等によるアプリケーション・ネットワークシステムの開発、導入計画の策定、さらにはRFP（提案依頼書）の作成支援など、デジタル化に向けた基盤整備を幅広く支援します。

- ・補助金上限額（令和7年度基準）
- ・大規模・高度型：2,000万円／通常型：1,200万円（いずれも下限100万円）
- ・補助率：10分の6

DX・IT化に関する主な採択事例

- 飲料品製造業系協同組合
学校給食向け飲料の受発注業務を紙ベースからデジタル化。注文ミスの削減や業務効率化を実現。
- 食料品製造業系協同組合
共同冷蔵庫の入出庫管理を再構築し、販売・会計システムと連携。業務の一元化により在庫管理の精度が向上。
- 生花商業系協同組合
ネット購買・注文システムと共同集荷・配送の計画立案。地域を超えた業務連携と利便性の向上を図る。
- 商店街振興組合
バーチャル商店街やポータルサイトを構築し、組合員店舗のPRやEC連携を推進。地域活性化と顧客獲得につながる取り組み。

ITツールの導入や業務の見直しは、単なる効率化にとどまらず、組合や中小企業の「新しい価値づくり」の第一歩にもなります。「うちの組合にも使えるかも」と感じた方は、ぜひ一度ご相談ください。

【お問合せ・詳細はこちら】

全国中小企業団体中央会 振興部（TEL 03-3523-4905）
<https://www.chuokai.or.jp/index.php/subsidy/subsidykadai/>



編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

新年といえば、お餅を食べる機会が多い時期ですが、我が家ではお餅をお雑煮にして食べることが多いです。こうしたお雑煮は、地域によってさまざまな調理方法がある料理としても知られています。海に面した地域では魚介類を多く用いる一方、山間部では野菜や肉を使うことが多いなど、地域の特色が生かされた料理であるといえるでしょう。様々な食べ方のあるお雑煮ですが、年の初めに食べることで1年の安全や豊作を祈願するという意味合いは共通です。

前置きが長くなりましたが、皆様が餅のようにのびのびと、更なる発展ができるよう、全力で支援してまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。（G.T）

組合の情報やPRチラシを、 「中央会 Monthly とちぎ」に同封しませんか？

商品やイベントの告知をしたい方、組合チラシを幅広く配布したい方、ぜひ当会「チラシ同封サービス」をご活用ください。発送コストの削減や、効率的なPRが可能となります！詳細はお電話にてお問合せください。